

きらきら輝く夏のスタート！ひまわりが太陽に向かって大輪の花を咲かせる季節となりました。子どもたちは、暑さに負けず毎日元気いっぱい活動しています。もうすぐ待ちに待った**夏休み**ですね。今月もご家庭と連携を図りながら**体調管理を第一**に、この時期ならではの遊びや体験を思いきり楽しんでいきたいと思ひます。

2つの「やる気」で夏休みを100倍楽しむ！ 家庭でもできる「やる気スイッチの押し方」

もうすぐ夏休みがやってきます。「規則正しい生活をしてほしい」「いろいろな経験をしてほしい」と思ふ反面、お家での過ごし方に悩む保護者の方も多いのではないでしようか。子どもが自ら進んで行動し、充実した夏休みを過ごすための鍵は「**2つのやる気**」にあります。それぞれの特徴を知って、お家での声掛けや環境作りに活かしてみましよう！



夏休みを充実させる！家庭での連携ポイント

夏休みは「内発的やる気（好きなこと・興味）」をじっくり育てる絶好のチャンスです。ご家庭と事業所で連携しながら、以下のポイントを試してみませんか？

◆「できた！」の見える化：

カレンダーにシールを貼るなど、視覚的に達成感が解る工夫（外発的やる気）を始めます。



◆「好き」とことん応援：

お子様が興味を持ったことは、大人が先回りせず「気が済むまで」挑戦させてあげてください。

外発的やる気 <外からのきっかけ>

「ご褒美がもらえる」「褒められる」など、**外からの刺激で生まれるやる気**です。

特 徴	即効性があり、行動のきっかけ作りに最適。
具体例	「宿題が終わったらシール貼ろうね」 「お片付けができたならおやつにしよう」
コ ツ	最初の「一歩」を踏み出すためのステップとして活用。

内発的やる気 <内から湧き出る楽しさ>

「おもしろい！」「もっと知りたい！」という、**子どもの内側から湧き出るやる気**です。

特 徴	長続きしやすく、集中力や自信に繋がる。
具体例	好きな電車の名前を夢中で覚える。 虫捕りに没頭する。
コ ツ	結果ではなく「楽しい」「できた！」というプロセスを一緒に喜びます。



◆事業所と共有：

「お家でこんなことに熱中していた」「これができた！」というエピソードをぜひ教えてください。事業所でもその「やる気」を繋いだ活動を行います。

長い夏休み——「**楽しい！**」という内側からのやる気をひとつでも多く見つけられるように、一緒にサポートしていきましょう！

